

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	店頭薬理学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	4校舎502
担 当 教 員	藤原 裕行	実務経験と その関連資格			
《授業科目における学習内容》					
目標⇒登録販売者として求められる、薬理を含めた知識・接客ポイント 学習効果⇒店頭で役に立つ実践的效果(薬効別)					
《成績評価の方法と基準》					
①講義への積極意欲的参加による発言 ②態度(姿勢) ③後期試験 ④出席率【出席率がいくらよくても、努力が見えない場合(携帯を操作する等)に充分留意して講義に参加すること】					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト) プリント					
《授業外における学習方法》					
実習先、又は実習先以外のドラッグストアなどで、講義で習ったことを確認、自分自身の眼で確かめる。どうしても無理な学生は、講義があったその日の内に最低限、復習だけはしよう。					
《履修に当たっての留意点》					
どの講義も大事、無駄なものはない。医療人になる人、異業種に進む人、又はそうでない人も、先ずは、「人」としてすべき事は何かを考えて欲しい。講義を通じて何でもいいから、感じ取ってほしいと「こころ」からそう願う。片側通行ではなく、有意義な時間を共に作ってゆこう。どんなことでも云って欲しい。必ず力になるので。					
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	含有量・効能効果などの違いが説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	
		各コマにおける授業予定	OTC薬と医療用薬の違い		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の理解度チェック、肝疾患(脂肪性肝疾患)、高血圧の基本、脂質異常症の予防、死亡原因の変化を説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回の復習
		各コマにおける授業予定	小テスト、健康の概念・生活習慣病(肝疾患、高血圧の基本、脂質異常症の予防、死亡原因の変化)		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の理解度チェック、かぜ薬の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
		各コマにおける授業予定	小テスト、症状と原因、配合成分と作用、使用上の注意点、養生法。かぜ薬編(鼻炎、花粉症、せき止め含む)		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	前回の理解度チェック、かぜ薬の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
		各コマにおける授業予定	小テスト、かぜ薬(鼻炎、花粉症、せき止め含む)編シュミレーション①～③		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	前回の理解度チェック、鼻炎・花粉症・せき止めの接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
		各コマにおける授業予定	小テスト、かぜ薬(鼻炎、花粉症、せき止め含む)編シュミレーション④～⑥		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、解熱鎮痛剤の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、症状と原因、配合成分と作用、使用上の注意点、養生法。 解熱鎮痛薬シュミレーション①		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、解熱鎮痛剤の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、解熱鎮痛薬シュミレーション②～④ プロドラックとは？ トピックス		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、胃腸薬の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、一般の胃腸薬と漢方系の胃腸薬の違いは？漢方薬は体質によって使う薬が違うの？胃を守るため胃は普段どんなことをしてるの？ 胃を守るため食事で注意することは？		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、胃腸薬の接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、漢方胃腸薬はストレス性の胃の不調にもいいの？「胃部不快感」って、どんな症状をいうの？胃が荒れるのはどんなとき？ 胃の荒れがひどくなると起こる病気は？		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、胃腸薬の接客ポイントⅢと体外診断薬について説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、胃腸薬編シュミレーション①～④M1ブロッカーM1ブロッカーとH2ブロッカーの違いとは？ケースI hCGとは？ケースII		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、コラーゲン、コンドロイチン、カルシウムのシュミレーション、接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、コラーゲンケースI 非変形性II型コラーゲン意外と知られていないコンドロイチンの薬理効果生命維持に不可欠なカルシウムカルシウムパラドックス		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、肩こり・神経のキズのシュミレーション、接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、ナボリンとアクテージAN錠 肩こりシュミレーション①～③		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 前回の理解度チェック、皮膚病薬シュミレーションと接客ポイントを説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	小テスト、ステロイド外用剤の使い方を正しく伝える 水虫薬①② 害虫 燻煙剤 あせも 乾燥肌		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 痔の種類と薬剤選び、便秘薬の販売ポイント、止めていい下痢とそうでない下痢、使い捨て目薬の違い、トクホから見えてくる健康食品の売り方について説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	前回までの復習
	各コマにおける授業予定	痔用薬編 便秘薬編 下痢止め薬編 抗菌目薬編 トクホ編		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 これまでの総まとめから課題を発見し説明できる	店頭薬理及び販売に関する理論と実践(テキスト)	これまでの授業の復習
	各コマにおける授業予定	今までの総まとめ		